



↑
島根県警HP
掲載中

交通安全ニュース 松江

しじみ通信



2月

運転者は「しっかり・じっくり・みて運転」
歩行者は「しっかり・じっくり・みて横断」

反射材や早めのライト点灯で
「しっかり・じぶんを・みせる」

松江警察署

令和8年4月1日から

自転車の反則通告制度(青切符)

が開始されます。

16歳以上の人が対象!



違反!

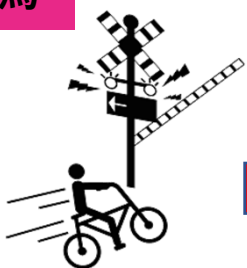
反則行為

反則切符

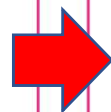
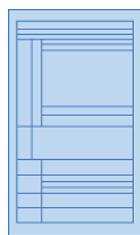
反則金の納付



ながらスマホ



遮断踏切立入り
等



手続終了

※ 飲酒運転や妨害運転、スマートフォンの使用で交通の危険を生じさせた場合など、悪質・危険な違反行為には、刑事手続きに入る交通切符(赤切符)が交付されます。



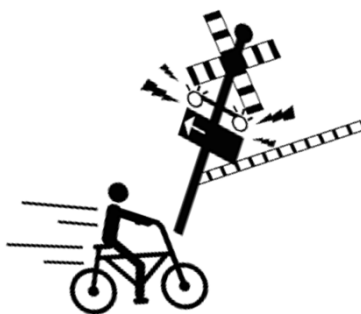
こんな違反行為が青切符の対象です! (一部例)

信号無視(赤色)

指定場所
一時不停止

遮断踏切立入り

携帯電話使用等
(保持)



反則金 6,000円

反則金 5,000円

反則金 7,000円

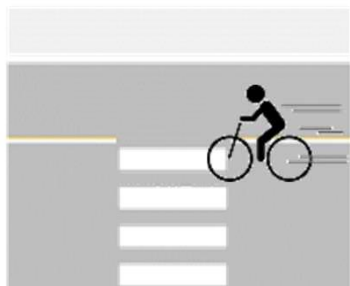
反則金 12,000円

通行区分違反
(右側通行)

2人乗り

並進禁止違反

公安委員会遵守
事項違反



傘さし
イヤホン等

反則金 6,000円

反則金 3,000円

反則金 3,000円

反則金 5,000円

運転中に災害があったときは・・・

大地震が発生したとき



① 車を止める



慌てず、道路の左端などに停止します。市街地では、大きな建物のそばはなるべく避けましょう。

② カーラジオで情報を聞く

正確な情報を得るとともに指示を確認しましょう。

④ 道路の損壊等に注意

引き続き車を運転する時は、道路の損壊、信号機の作動停止、道路上の障害物などに十分注意しましょう。

③ 揺れがおさまるまで車内で待機

緊急脱出に備え、ドアロックは全て解除しましょう。

⑤ 車を離れるときはドアロックをせずキーをつけておくか、車内の分かりやすい場所に置く

緊急車両の通行などのとき、すぐに車を移動できるようにするためです。

ゲリラ豪雨や暴風に遭遇したとき

① 豪雨になる前に車を止める



ハザードランプを点灯して安全な場所に車を止め、豪雨が去るのを待つ

② 低速で走行し、突風も警戒する



車をとめられない時は、昼間でもライトを点灯し、スリップ事故を防ぐためにスピードを控え、車間を広めにあけて走行しましょう。また、ハンドルをしっかり保持し運転しましょう。

③ 高架下やアンダーパス、河川のそばを避ける

高架下やアンダーパスなどは冠水しやすく、また、河川の近くも急な増水が予想されるので、通行を避けましょう。



提出に併せて同社には、反射材の活用促進を図っていただくため、反射着用推進リーダー「松江キラリしじみ隊」に委嘱しました。

式では同社運転者協会会長、荒薦章二様が、社員1人1人が、心新たに今年一年事故ゼロ・違反ゼロを目指して交通安全を決意し、安全運転を実践することを決意表明し、社員98名の安全運転誓約書及び18件の国際電話利用休止申込みを松江警察署長に提出しました。

1月14日、松江警察署において25回目となるまるなか建設株式会社による安全運転誓約書の提出式が行われました。

まるなか建設株式会社
安全運転誓約書を提出

交通事故発生状況

令和8年1月末現在 (速報値) ※ () は前年比

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	67 (+9) 件	2 (-1) 人	79 (+13) 人
松江市内 (高速道路を除く)	28 (+8) 件	1 (0) 人	32 (+8) 人